

おいでよ！あそぼっ☆ 南公園D51688号

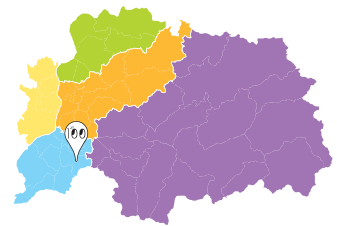
14



MESSAGE | 推薦文

南公園の交通広場には、僕デゴイチがまってるよ。40年以上も前から公園の入口にどんといて子ども達と遊んでいるんだ。機関士席に座って嬉しそうに運転するのを見るのは楽しいですよ。毎年大きな車輪と背比べの写真を撮って、だんだんと車輪が小さくなっていくのはほほえましいよ。毎月掃除をして磨いてくれる市民のお友達にお願いして、この子どものその孫たちも、僕と背比べができるように、ずっと長生きをしてほしいです。

LOCATION | アクセス

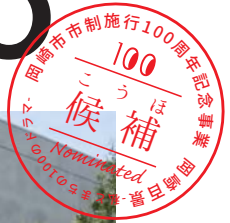


推薦人：渡会 襄一
 居住地：緑丘
 撮影場所：若松町
 撮影日時：平成27年9月13日午前11時



住みよい郷土に、 なのはな遊歩道がある

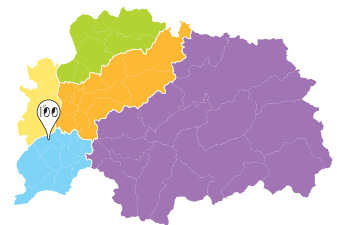
16



MESSAGE | 推薦文

そこには、四季折々に菜の花、コスモス、水仙が咲き、花壇には地域の人から持込みの花が咲く。歩道にはケンパが描かれ散歩する人の飛ぶ姿、ポケットパークには池が有り周りに日時計や東屋、案内板が有る。春には鯉幟が上がり秋はふれあいウオークで賑わい、老人、親子連れ、子ども達の安全で自然と共生したホットな憩いの場です。散歩する人皆ボランティア、挨拶交わして、未来に繋がります。

LOCATION | アクセス



推薦人：小島 資行（なのはな遊歩道愛護会）

居住地：赤波町

撮影場所：赤波町

撮影日時：平成27年5月3日午前11時



ゆきさいでん
六ツ美悠紀齋田
お田植えまつり

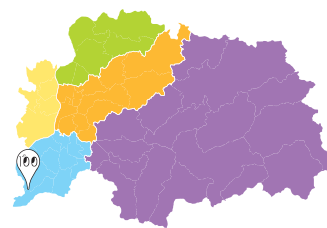
41



MESSAGE | 推薦文

大正天皇の大嘗祭にお米を献上するための齋田で、毎年お田植えまつりが6月第一日曜日に行われます。平成27年のお田植えまつりには、100周年を記念し、秋篠宮同妃両殿下にもご臨席いただき、多くの方に見ていただきました「お田植え」や「お田植えおどり」は、100年前のおどりや唄を引継、行われており、市の無形民俗文化財にもなっています。初夏の風物詩として、見に来てください。

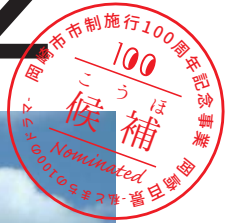
LOCATION | アクセス



推薦人：小野 富秋
居住地：六名町
撮影場所：中島町
撮影日時：平成27年6月7日午後3時

六ツ美の田園風景

42



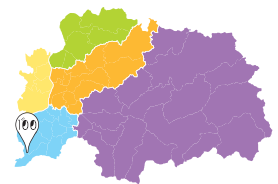
MESSAGE | 推薦文

六ツ美には、天皇即位の際に行われる^{だいじょうさい}大嘗祭だいじょうさいに使われるお米を作った場所があります。時代をさかのぼること100年前、大正4年、六ツ美村だけでなく、愛知県にとって名誉ある出来事でした。いま、^{さいでん}斎田さいでんは広場や道路になってしまいましたが、まわりの田園風景はいまも変わりません。「ゆきちゃん」^{かかし}「さいくん」かかしも案山子も待っています。



案山子

LOCATION | アクセス



推薦人：小野 富秋
 居住地：六名町
 撮影場所：中島町
 撮影日時：平成27年8月27日正午



JR岡崎駅からみる 南公園観覧車

47

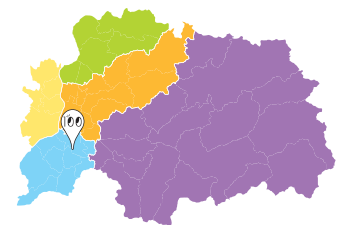


MESSAGE | 推薦文

JR岡崎駅東口。新しくできたエレベーターの踊り場からなんと南公園の観覧車が見えました。ちっちゃ。可愛い。ということは観覧車からも岡駅が見えるのかな？南公園は毎週子供達と通っていたのに気がつかなかった。駅も、観覧車もビルにかくれんぼしないようにいつまでもみえるといい。



LOCATION | アクセス



推薦人：竹本 佳恵
居住地：上和田町
撮影場所：羽根町
撮影日時：平成27年9月12日午後5時



色とりどりの 中之郷荘の公園

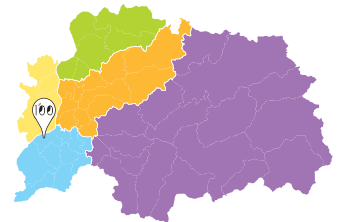
67



MESSAGE | 推薦文

なかのこうそう
中之郷荘は市の南部、矢作川のすぐそばにあります。遠くから見ると、豆腐に屋根を被せたような長屋が、口の字型に並べられています。その真ん中に、小ぢんまりとした素敵な公園があります。春は桜、初夏には藤が咲き、冬は木々をイルミネーションで飾る。そこは季節をとおり住む人の憩いの場です。一見、味気ない長屋でも、人がせきねん積年にわたり寄り添いていねい丁寧に住むことで、とても暖かみのある風景がそこにはあるのです。

LOCATION | アクセス



推薦人：小田 高之
居住地：柱町
撮影場所：中之郷町
撮影日時：平成27年6月14日正午



歴史を受け継ぐ御田扇祭

おたおうぎまつり

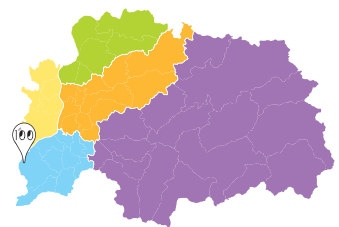
74



MESSAGE | 推薦文

7月下旬の日曜日に岡崎市南部の田園地帯で、梵天^{ぼんてん}、大のぼり、大うちわ^{はながさ}、花傘、赤い小のぼりなどの行列が、町から町へ渡っていく姿がみられます。岡崎藩の頃から始まった、五穀豊穡^{ごこくほうじょう}を願う虫追いの祭で、1万石毎に設けられた手永で行われてきましたが、現在では、2つみてなが^{つみてなが}か所が受け継がれているのみです。堤手永^{ぼうげいさい}では、20年毎に回ってくるこの祭りに、町民総出で関わって、奉迎祭^{ほうようさい}、奉送祭を行います。

LOCATION | アクセス



推薦人：蜂須賀 博英（あいち防災リーダー会）

居住地：合歓木町

撮影場所：合勸木町

撮影日時：平成26年7月20日午前11時



上地八幡宮の 左近の桜は、鬱金桜

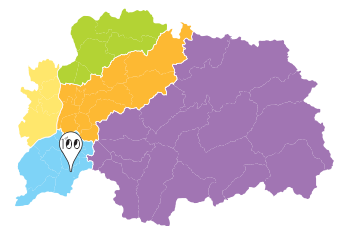
86



MESSAGE | 推薦文

うえじはちまんぐう けんりつ
 上地八幡宮は、建立から850年を超え、本殿が国の重要文化財に指定されている由緒ある八幡宮です。八幡宮の左近の桜として、鬱金（うこん）桜があります。この鬱金桜は、約300年前に江戸幕府より下賜され、その主幹は枯れましたが、その子株が、毎年4月10日頃に、薄黄緑色で咲き始め、薄紅色の花へと変化をしていきます。地元の方、遠方からの方が茶菓の接待でお花見を楽しんでいます。

LOCATION | アクセス



推薦人：夏目 安孝
 居住地：上地二丁目
 撮影場所：上地町
 撮影日時：平成27年4月11日午後2時



岡崎南部最大級のお祭り 上地八幡宮例大祭

89

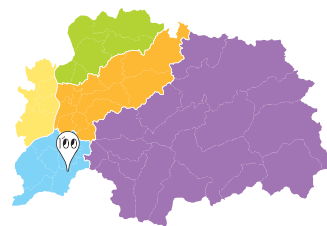


撮影：大須賀宏子

MESSAGE | 推薦文

岡崎最古の社殿建築の^{うえじはちまんぐう}上地八幡宮はお祭りもスゴイ！11月の第1日曜日とその前日の2日間に開催される例大祭は、関係者だけでも延べ500人以上。土曜日の前宮祭では、小学生・中学生・高校生の舞の競演に加え、勇壮な太鼓の演奏に神輿の宮出しと盛り沢山！本宮祭では、^{たいへいきがん}泰平祈願の神事と共に、3基の神輿が気合いの練り込み。夕暮れには^{ゆうげん}手筒花火と幽玄な浦安舞！数千人の参拝客で賑わうこのお祭りは神と人とのつながりの景観です。

LOCATION | アクセス



推薦人：大須賀 久人

居住地：上地町

撮影場所：上地町

撮影日時：平成27年11月1日午後7時



福岡を代表する4月春の 「土呂蓮如まつり」

93



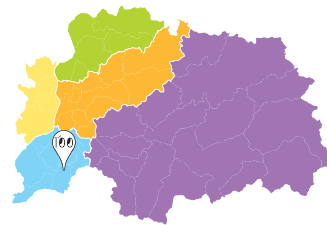
撮影：金澤仲宣（福岡商工発展会）

MESSAGE | 推薦文

「年中行事町あげて取りくむ『蓮如さん』」

この句で詠まれた通り福岡町民は毎年4月下旬の土呂蓮如まつりを楽しみにしています。春の到来を感じとることができます。土呂（福岡）には蓮如上人にまつわる伝説や寺院などが数多くあります。蓮如上人のご遠忌が庶民化・縁日化されたまつりです。街中の道路や交通事情等によりイベントの内容は変化していますが、学区あげての蓮如まつりは連綿として続けられことでしょう。

LOCATION | アクセス



推薦人：福岡の織田ざえもん（福岡学区文化財保存委員会）

居住地：福岡町

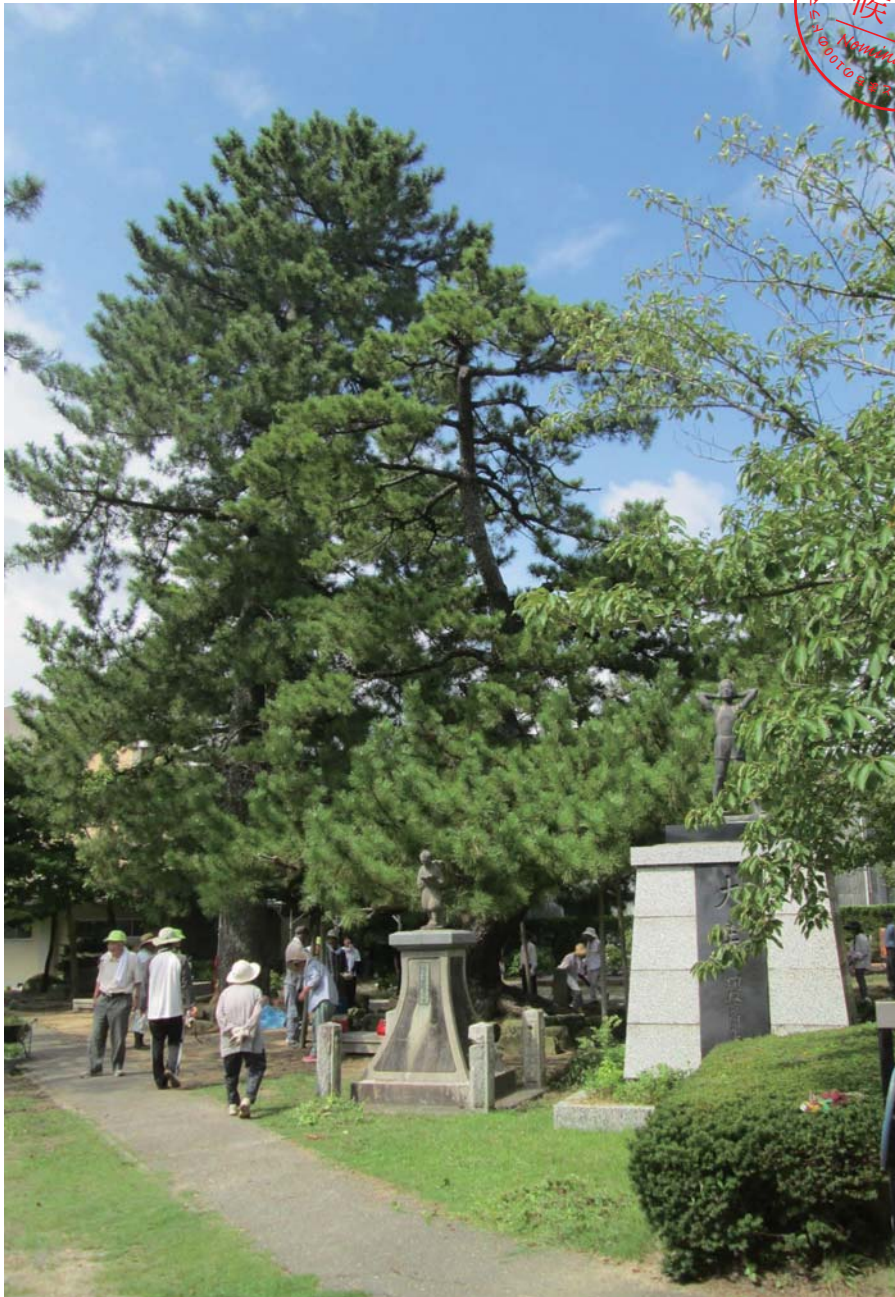
撮影場所：福岡町

撮影日時：平成27年4月18日午後2時



町と学校を見守って百数年。 土呂陣屋の黒松

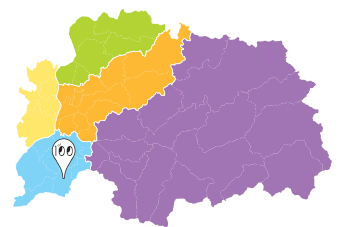
94



MESSAGE | 推薦文

福岡小学校校庭の市天然記念物の大きな黒松は現在も5本残っています。町自慢で、誰でも知っている「土呂陣屋とろじんやの松」です。140余年、暖かく入学児童を迎え、卒業する児童には励ましてくれています。その間に松から元気と忍耐の大切さを学んでいます。毎年自主的に町内の方々が松周辺の草刈りを行っています。「福岡の歴史カルタ」より一句。「松食い虫や風雪に耐えて歴史じんやつたえる『陣屋の松』。未来に残したい大きな黒松。

LOCATION | アクセス



推薦人：福岡の織田ざえもん（福岡学区文化財保存委員会）

居住地：福岡町

撮影場所：福岡町

撮影日時：平成27年8月22日午前10時



とろはちまんぐう

土呂八幡宮の緑の トンネルから現れる社と桜

113



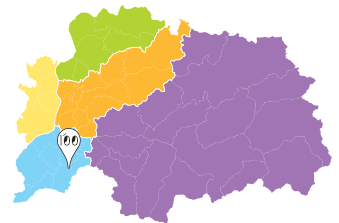
MESSAGE | 推薦文

一年中、四季を感じることができる良いところですが、しだれ桜が満開の時期がとても良いです。樹木が覆う緑のトンネルの中の石段を下るにしたがい正面中央に由緒ある社殿、左にしだれ桜、右にも桜の大木が見えてきます。朝にはウグイスの鳴き声が聞こえることもあります。時代と共に変わりゆく住宅街の中であって、歴史と自然に包まれ、癒しを感じられるこの風景を残していきたいです。



緑のトンネル

LOCATION | アクセス



推薦人：大須賀 康親

居住地：福岡町

撮影場所：福岡町

撮影日時：平成27年3月31日午後3時



大釜と木造古民家の学び舎

[暮らしの学校]

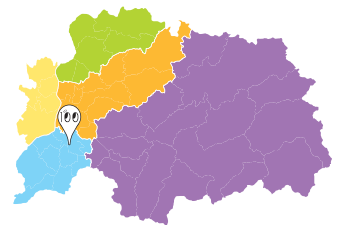
114



MESSAGE | 推薦文

元気な子ども達の声がとび交う土曜日の午後は一番にぎやかな時間。大正時代に建てられかつては皇族も滞在された旧服部太郎吉住居は心と健康、暮らしの知恵を学ぶ「暮らしの学校」の本校舎として世代を越えた人々が集う場所となり時を刻み続けています。玄関先には沢山のお腹を満たした大釜が今は静かに来校者を見守っています。ここではいつまでも変わらずゆっくりとした時間が流れ、地域の人々が学びを通じて人生を豊かにできる場所であり続けてほしいと願います。

LOCATION | アクセス



推薦人：里山 一石 / 市川 浩史（暮らしの学校）

居住地：針崎町

撮影場所：羽根町

撮影日時：平成27年11月28日午後3時



ごく普通の日常

[岡崎イオン]

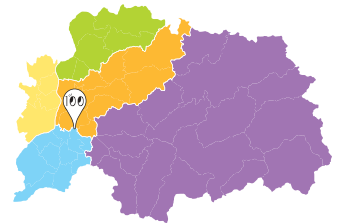
121



MESSAGE | 推薦文

主婦目線で親しみのある景色を考えたときに、一番初めに浮かんだのがこの場所でした。うるさいし、がちゃがちゃした場所ですが、食事やおしゃべりを家族や友達とするのに何度も使ってきた場所です。私にとって子供の成長の思い出の中に組み込まれている景色です。

LOCATION | アクセス



推薦人：白井みのり&ニコ（岡崎miso娘）

居住地：牧御堂町

撮影場所：戸崎町

撮影日時：平成27年7月15日午後1時

